

# 紫の道 湖上シンポジウム

～いのち～ 紫式部からのメッセージ

## 参加申し込み受付中

6月27日(金)メ切 (当日消印有効)

湖都大津は「源氏物語」書き起しの地とされ、物語や紫式部ゆかりの場所が数多く存在します。1000年「前」のいのち(植物や鳥、昆虫、魚など)がそのままの姿で息づいているからこそ、源氏物語という文学・文化も、書かれて1000年後のいま(2008年)でも私たちはその時代の人々と同じ思い、イメージを読みとることができるのです。この世界的に誇れる長編傑作「源氏物語」を1000年「後」の3008年において、今までと同じように人々が感動できるよう受け継ぐためにも生き物や自然環境が変わらぬよう後世に伝えていくことが大切なのではないのでしょうか。

今回は、歴史的な文学の表現を借りて「地球環境保全のメッセージ」を“びわ湖”から全国発信すると同時に、多くの皆様に「湖都大津」の魅力を感じて頂き、新たな観光振興や観光商品開発、活力溢れるまちづくりにつなげていくことを目的に開催します。ぜひご参加ください。

■日時 平成20年7月12日(土) 9時30分受付10時出航

■場所 クルーズピアノカ船上(定員120名 応募多数の場合はメ切後抽選とさせていただきます)

### ■講師 中村桂子(なかむらけいこ)氏

JT生命誌研究館館長 東京農業大学客員教授

東京大学理学部化学科卒業(S34.3) 東京大学大学院生物化学修了理学博士(S39.3)。国立予備衛生研究所(S39.4)勤務を経て三菱化成生命科学研究所社会生命科学研究室長(S46.5)・同所人間自然研究部長(S56.4)。早稲田大学人間科学部教授(H元.4)、JT生命誌研究館副館長就任(H5.4)。東京大学先端科学技術研究センター客員教授(H7.5) 大阪大学連携大学院教授(H8.4)を歴任後、JT生命誌研究館館長(H14.4～)。主な受賞歴として、毎日出版文化賞受賞(H5)「自己創出する生命」(哲学書房)・第12回 日刊工業新聞 技術・科学図書文化賞優秀賞受賞(H8)「ゲノムを読む」(紀伊国屋書店)・松下幸之助花の万博記念賞/第15回ダイヤモンドレディ賞(向H12)・オメガ・アワード2002受賞/大阪府女性基金プリムラ大賞・(H14)大阪文化賞(H19)。

### ■講師 鈴木ゆみ(すずきゆみ)氏

源氏物語を楽しむ会主宰

奈良女子大学文学部卒業。京都で高校教諭を30年間勤めた後、滋賀県立婦人センターを中心に、社会教育活動に関わる。講演時の主なテーマは、日本文学・女性史・男女共同参画・環境問題。県立婦人センター(現・男女共同参画センター)で、「古典を楽しむ会(平成2年より)」、「源氏物語を楽しむ会(平成10年より)」を主宰。湖国21世紀記念事業「夢～舞めんと滋賀(2001年)」「女性・くらし・水」国際フォーラム実行委員長を務める。現在「湖国と文化」(滋賀県文化振興事業団刊行)に、「湖国と源氏物語」を執筆中。

### ■講師 小林圭介(こばやしけいすけ)氏

滋賀県立大学名誉教授・滋賀県立短期大学名誉教授

理学博士、農学博士。専門は植物社会学・植物生態学・環境保全学。広島大学大学院理学研究科博士課程修了、広島大学中華民国台湾省学術調査隊 隊員、第15次南極地域観測隊隊員、北極スバルバール諸島学術調査隊長などを歴任。滋賀県立短期大学教授(S54.4)、滋賀県立大学環境科学部教授(H7.4)、滋賀文化短期大学学長(H9.4)、永源寺町教育委員会教育長(H13.4～H17.2)。主な研究歴は、物社会学的地域植生誌の研究、南極及び北極地域の植生研究、日本の高山帯におけるハイマツ群落の植物社会学的研究、滋賀県における自然環境評価に関する研究(ほか国内外多数)。「日本植生誌」「植物社会学-生態学講座4」「滋賀の植生と植物」「滋賀県の自然」「滋賀県自然誌」等、著書・論文多数。

### ■特別講師 嘉田由紀子(かたゆきこ)氏

滋賀県知事

1950年埼玉県本庄市生まれ。京都大学大学院・ウイスコンシン大学大学院修了。農学博士。1981年滋賀県庁に入庁し、琵琶湖研究所研究員、琵琶湖博物館総括学芸員を経て、2000年京都精華大学人文学部教授および琵琶湖博物館研究顧問となる。過去30年以上にわたり県内各地を歩き、人びとの暮らしと琵琶湖とのつながりを学ぶ。2006年7月滋賀県知事就任。次世代育成型社会の実現や地域の魅力の再発見などに取り組む。「水をめぐる人と自然」「水辺くらしの環境学」など著書多数。

### ■行程

大津港集合

9:30 受付開始

9:45 ピアノカへ乗船

10:00 出航 シンポジウム開会

・挨拶 宮崎君武源氏物語in湖都大津実行委員会会長

・挨拶 嘉田由紀子滋賀県知事

～紫式部が越前に下向し、

そして京に戻ったと伝えられる航路をたどります～

10:15 記念講演(中村桂子氏・鈴木ゆみ氏・小林圭介氏)

11:50 近江舞子港寄港

12:10 出航

昼食時間

13:30 トークタイム

中村氏・嘉田知事・鈴木氏・小林氏と会場の皆さんでトークを行い「未来メッセージ」を導きます。

14:30 特別講演

・滋賀県知事嘉田由紀子氏

15:00 烏丸半島へ寄港\*琵琶湖博物館周辺散策等

生活実験工房見学・特別展「フェアブルにまなぶ」・

蓮見学等を予定

17:00 大津港へ帰港・解散

### ■参加申込

参加をご希望の方は、必ず「往復ハガキ」に必要事項を明記の上、お申し込み下さい。

(お申し込みはお一人1通に限ります。)

往復ハガキ1枚で2名まで応募できます)

5200806	なにも書かないで下さい。抽選結果を印刷して返送します。	貴方の郵便番号	貴方の①郵便番号
大津市打出浜2番1号		ご住所	②ご住所
コラボしが21 9階		お名前	③お名前
大津商工会議所		ご住所	④電話番号
「湖上シンポジウム」		お名前	⑤参加希望人数(2名まで)
係			⑥源氏物語や環境保全への思いをお書き添え下さい。(任意です)
〇〇〇〇			
往信おもて	返信うら	返信おもて	返信うら

### ■締め切り

平成20年6月27日(金)《当日消印有効》

※7月2日(水)抽選・発送(予定)

### ■お問い合わせ

大津商工会議所「湖上シンポジウム」係

☎077-511-1501